

国際興業と蓄電池を活用した EV バス充電システムの展開で提携 ～さいたま東営業所に「Hypercharger Pro」を設置～

株式会社パワーエックス

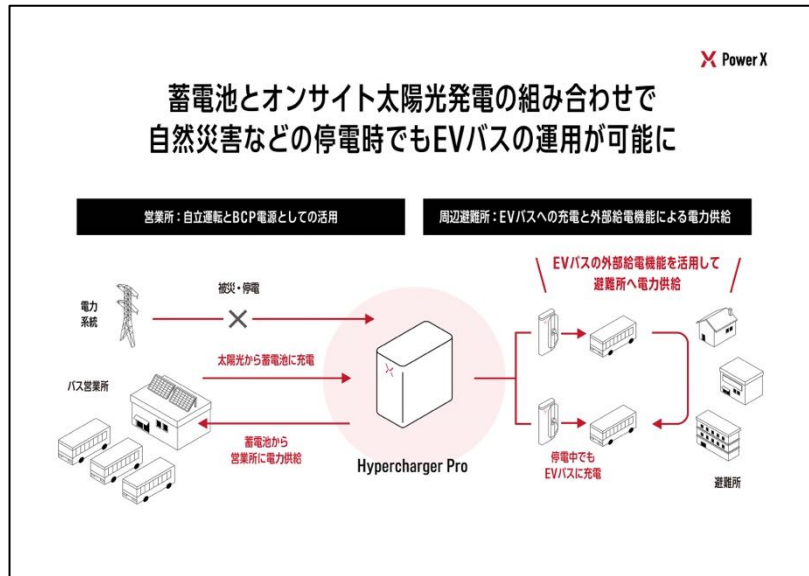
株式会社パワーエックス（本社：東京都港区、取締役 代表執行役社長 CEO：伊藤 正裕）は、国際興業株式会社（本社：東京都中央区、社長：黒滝 寛）と提携し、蓄電池を活用した EV バス向け充電システムを全国に展開します。その第一弾として、国際興業バスさいたま東営業所（埼玉県さいたま市緑区）に、EV バス専用としては初となる蓄電池型超急速 EV 充電器「Hypercharger Pro」を設置しました。これらの取り組みを通じて、バスの電動化と脱炭素化の促進に貢献します。



今回の充電器の設置に合わせ、国際興業は BEV 路線バス「エルガ EV」を埼玉県内で初導入し、近くさいたま市内各路線での営業運行を開始します。大容量蓄電池を搭載した「Hypercharger Pro」は、営業所の電力ピークを抑制し、電気料金を削減しながら、最大出力 150kW の高出力で効率的な充電を可能にします。さらに同営業所では、車庫屋上に設置されたオンサイト太陽光発電設備からの余剰電力も活用することで、運行に伴う温室効果ガスの排出削減も図ります。

国際興業は、自社での導入・運用にとどまらず、運輸事業者向け商事機能を生かして、さいたま東営業所で得た EV バスと充電器・蓄電池の運用ノウハウを国内の他のバス事業者にも共有し、パワーエックスの販売パートナーとして「Hypercharger」および「Hypercharger Pro」の販売拡大を推進します。

一方、パワーエックスは、今後運用データとバス事業者からのフィードバックを基に、蓄電池を活用した充電システムを、さらなる EV バスの導入にも対応可能な次世代のエネルギーマネジメントソリューションとして開発を進めます。さらに災害への備えとして、「Hypercharger Pro」の蓄電システムを自立運転可能とし、停電時でも車両充電や営業所の BCP 電源として活用できる機能を提供予定です。



国際興業バスさいたま東営業所について

- 住所：埼玉県さいたま市緑区上野田 629-15
- 運行区域：さいたま市内各路線
- EVバス導入車種：「エルガ EV」（いすゞ自動車製）
- 導入台数：1台
- 太陽光発電システム出力：99 kW（定格）

蓄電池型超急速 EV 充電器「Hypercharger Pro」について

- 製品名：「Hypercharger Pro（ハイパーチャージャープロ）」
- 最大出力：150kW（ブーストモード・10分間）/ 120kW（連続出力）
- 充電方式：CHAdeMO
- 充電可能台数：2台
- 蓄電システム容量：358kWh（約30世帯分の1日の電力使用量に相当）
- 生産地：岡山県玉野市



【本件に関する報道関係者お問い合わせ窓口】
 株式会社パワーエックス 社長室 広報担当（担当者:大津）
 Email: pr@power-x.jp TEL: 050-1754-0205